

(4月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
だいこん		10,661	100	10,492	83	96	93	-	-	千葉産中心の入荷で全体の8割を占める。3月下旬から入荷が増え、4月末までピークが続く。生育は順調で品質も良好。サイズは2L中心で入荷量は前年並みの見込み。全体の入荷量は前年並、価格は前年を下回る見込み。
にんじん		7,844	100	7,482	211	81	168	-	-	徳島産中心の入荷で全体の8割を占める。徳島産の春人参は3月下旬から入荷が増え、ピークは4月いっぱい続く見込み。サイズはL中心、全体の入荷量は前年並、価格は高値だった前年を大きく下回る見込み。
はくさい		5,718	98	6,397	89	90	71	-	-	茨城中心の入荷で全体の9割を占める。茨城産の春はくさいは天候不順から生育が遅れ、出荷が本格化するの4月に入ってから。作付けは前年並みでサイズは出だしが6玉、中旬からは4玉が中心となる。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は高値だった前年を下回る見込み。
ほうれんそう		1,287	100	1,472	470	100	410	1	-	埼玉、茨城、岩手産を中心に市況をリードする。埼玉産は天候不順による生育遅れのため入荷量は前年を下回る見込み。茨城産は3月下旬がピークで、4月は徐々に減りながら推移する見込み。岩手産は例年より早めの出荷となっている。4月はピークとなるため入荷量は前年を上回る見込み。全体の入荷量は前年並み、価格も前年並みとなる見込み。
キャベツ類		18,140	97	17,092	91	99	101	-	-	神奈川、愛知、千葉産中心の入荷で全体の約9割を占める。神奈川産は3月下旬から張るキャベツの出荷が始まった。肥大も良好で4月については、前年並みの入荷と見込まれる。愛知産は冬キャベツについては前年並みの入荷が見込まれるが、春キャベツの入荷が少ない。千葉産は4月前半が入荷少なく、後半に増えてくる見込み。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年並の見込み。
ねぎ		4,142	110	4,145	366	55	254	8	-	千葉、埼玉産中心の入荷で全体の8割を占める。千葉産は前年よりも生育が進み潤沢な入荷が見込まれる。サイズは2L中心。肥大が良すぎて、B級品の発生も懸念される。埼玉産は秋冬物が終盤を向かえ、春ねぎが中心となるが、病気の発生により春ねぎの作柄は良くない。全体の入荷量は前年を上回り、価格は高値だった前年を大幅に下回る見込み。

(4月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
レタス類		7,421	98	7,336	160	113	182	-	-	茨城、香川、兵庫産中心の入荷で約9割を占める。茨城産は3月上旬の雨と寒さで遅れている。3月下旬から出荷が本格化し、4月については前年並みの入荷見込み。香川産は前年比85%と少な目の出荷が続いている。4月は回復基調となり、入荷量は前年並みの見込み。兵庫産も3月下旬から出荷が本格化し、4月いっぱい潤沢な入荷が見込まれる。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は安値だった前年を上回る見込み。
きゅうり		6,673	99	7,065	263	99	234	-	-	埼玉を中心とする関東産が市況をリードする。埼玉産は曇天が続いた影響により生育が良くないことから入荷量は前年をやや下回る見込み。群馬産は4月初めから入荷量が増えピークとなるが、作付けが減少しているため入荷量は前年を下回る見込み。全体の入荷量は前年並、価格も前年並の見込み。
なす		2,996	98	3,020	311	103	317	-	-	高知、福岡産中心の入荷で全体の約7割を占める。高知産は天候不順の影響により生育が停滞。着果も十分ではなく、入荷量は前年を下回る見込み。福岡産は着果も安定しており、前年並みの入荷見込み。前年並の入荷となる見込み。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
トマト		6,974	98	6,994	378	101	359	-	-	福岡などの暖地産に続き、千葉などの関東産が市況をリードする。春トマトの産地はどこも生育が遅れている。愛知産は着果率が前年より低く、入荷量は前年を下回る見込み。千葉産は天候不順による生育遅れと前年よりも小玉の仕上がりとなっている。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。
ピーマン		2,215	95	2,321	451	104	367	-	-	茨城、高知産中心で全体の約7割を占める。茨城産は生育の遅れから4月は前年に比べ少な目の入荷となる見込み。高知産も生育悪く、4月前半は入荷少なく、後半から増加する見込み。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
ばれいしょ		9,961	95	9,191	122	102	141	-	-	北海道、鹿児島産中心の入荷で全体の9割を占める。北海道産の在庫量は前年よりやや少なめ。例年通り5月上旬で出荷を切り上げる予定。鹿児島産は生育順調で4月初めから出荷が始まる。サイズはL中心で入荷量は前年並みの見込み。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。

(4月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実 績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平 均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
たまねぎ		14,174	100	13,645	81	99	92	-	-	佐賀産中心の入荷で全体の約5割を占める。佐賀産は露地マルチ栽培ものが3月末から始まった。肥大は平年に比べやや遅れているが、面積が増えているので平年並みの入荷見込み。全体の入荷量は前年並、価格は前年をやや下回る見込み。